

会 議 結 果 報 告 書

- | | | | | | |
|---|-------|----------------------|----|-----|----|
| 1 | 定例会 | | | | |
| 2 | 開会日時 | 平成30年2月27日（火）午後1時30分 | | | |
| 3 | 閉会日時 | 平成30年2月27日（火）午後2時10分 | | | |
| 4 | 出席者 | 教育長 委員 4人 | | | |
| 5 | 議決件数 | 3件 | | | |
| 6 | 議決の状況 | 原案可決 | 1件 | 承認 | 2件 |
| | | 一部修正可決 | 0件 | 同意 | 0件 |
| | | 継続審議 | 0件 | 報告済 | 0件 |
| 7 | 議事録 | 別添のとおり | | | |

教育委員会定例会議事録

- 1 会議年月日 平成30年2月27日（火）
- 2 招集の場所 くすのきプラザ 1F 会議室
- 3 出席者

教育長	高杉	良知
委員	坂田	眞澄
委員	田村	雅恵
委員	小濱	樹子
委員	上之園	公子

計 5人

- 4 議事日程
- 日程第1 議事録署名委員の指名
- 日程第2 教育長報告
- 日程第3 報告第19号 専決処分の報告について「教育委員会の任免に係る職員のうち係長以下の職員の任免その他の人事に関する事について」
- 日程第4 報告第20号 代理行為の承認について「付議事件に関する意見聴取について」
- 日程第5 第16号議案 学校医等の委嘱について

5 職務のため会議に出席した者

教育部長	奥田 米穂	教育次長兼学校教育課長	中坊 京子
総務課長	谷口 充寿	学校教育課主幹	畑尻 佳括
社会教育課長	山下 賢二	社会教育課主幹	沢元 保夫
総務課長補佐	土井 賢二	総務課主任	野田 直子

6 議事の内容

（開議 午後1時30分）

教 育 長 出席委員が定足数に達しておりますので、ただいまから定例教育委員会会議を開催します。

本日の議事日程は、お手元に配布しているとおりでございますが、日程第3 報告第19号については、人事案件でございますので、最後に審議するというところでよろしいでしょうか。

（異議なし）

教 育 長 よろしいようでございますので、それでは日程第1、「議事録署名委員の指名」を行います。府中町教育委員会会議規則第18条第3項の規定により、私と小濱委員を指名することとしますがよろしいですか。

（異議なし）

教 育 長 ご異議ないようですので、そのようにさせていただきます。

次に、日程第2、「教育長報告」を議題といたしたいと思いますので、報告をいたします。

○2月1日（木）府中町いじめ防止対策推進委員会について

2月1日に府中町いじめ防止対策推進委員会の実施をいたしました。今年度は第4回目になる会議でありましたけれども、今年度からいじめの標語を募集して、そ

れを児童・生徒を表彰するといったようなことを行いました。そのことについての報告と、それから児童会・生徒会がいじめについて自分たちの問題として考えていけるような取り組みを各学校でやっていこうと、話し合いがなされました。来年度も今年度と同じようにいじめの標語についての募集をしばらく続けてみようといったようなことで、来年度の方向性もそういったようになりました。

○2月3日（土）府中町学校PTA連絡協議会について

それから次の、府中町学校PTA連絡協議会でありますけれども、2月3日の2時から福寿館で行われました。例年のように本年度の事業の中間報告と、会計の中間報告という形で行われました。来年度の事業計画ということで、家庭教育フォーラムを今年の7月7日の土曜日、それから教育環境改善要望を例年のように7月最後の金曜日、7月27日を提出日にしようということです。親善競技大会、来年度はビーチボールバレーを行うということで、8月最後の土曜日、8月25日に開催といったようなところまで話し合いがなされております。そのあと各学校からの近況報告がなされました。会長さんからそれぞれの学校の様子についていろいろな報告をされましたけれども、その報告を聞いていますと、PTA活動は親の学びをする機会とか、そういったようなことも随分考えて実践されていて、内容的には随分私が来たところから見るとPTA活動は活性化してきているかなと感じたところでございます。

○2月13日（火）府中町歴史民俗資料館再整備検討委員会について

2月13日に府中町歴史民俗資料館再整備検討委員会の3回目の会議が行われました。4回目が最後の会になるのですが、3月5日に開催する予定にしております。大型常設展示の部屋をどのようにしていくとか、そういったようなところまで少しずつ踏み込みながら話し合いができ始めているかなと思っています。次が最後の会ということになりますので、そのときにはある程度、こうした歴史民俗資料館基本構想及び展示計画についてという形のもので、委員の方々にもある程度お示しできると思います。

それから現在、あとで社会教育課から説明がありますが、この基本構想・展示計画についてを含めた府中公民館の建替えについて、町民の皆さんからいろいろなご意見やご提案を27件いただきました。これはある程度同じような意見がたくさんありますので、集約してその質問に対して回答していきます。そういう回答の作成に今取りかかっております。もちろん教育委員会だけでできるものではないので、建設部へ出したり企画財政部へ出したりといったようなことをしながら今まとめている途中でございます。

○2月17日（土）府中中学校創立70周年記念式典について

2月17日、府中中学校創立70周年記念式典が10時から行われました。参加いただきまして本当にありがとうございました。一つ節目の会ということで、府中中学校は11月には竣工式もやり、2月には70周年の記念式典をやると。大変だったんですけれども、とてもいい会になったと思っています。講師の神田さんのお話もとてもよくて、志を育てる教育としてもよかったかなと思うぐらい子供たちにとってはとてもいい話をさせていただきました。

小濱委員 その前に府中中央小学校は来年50周年になります。

教 育 長 府中中央小学校も50周年なんですね。府中小学校も150周年というのはすごいと思いましたけれども、このように、歴史のある大きな学校が府中町にはたくさんあるということでもあります。中を見ますと、記念誌というんですか。やっぱり昔の様子からずっと歴史があるというのはいいことだと思います。昔の風景を見たり、写真を提供してくださった方々にも大変感謝を申し上げたいと思います。

○2月24日（土）「家庭の日」作文入選者表彰式について

それから2月24日、「家庭の日」作文入選者表彰式を行いました。今年は3,457件の応募がありました。その中から入選作品43点を表彰させていただいたということでもあります。実は35集ということですから、これは35年前からあるん

ですけれども、学校の中でも取り組んでもらって、自分の家庭を考えたりしながら作文を書いているということです。審査をする方々が大変です。もう悲鳴が上がりそうなぐらい。各学校作文指導で書いた中で、先生たちが評価されて全部読まれて出してもらっているのはいいですけど、そのあと各学校で先生たちが集まって審査してコメントを入れていくというのは、大変な労力があります。家庭のとても大事な取り組みで、本当にいい作品です。本当に温かい作品で、これまで全部合わせると10万件ぐらいあるんです。ということは少なくとも府中町に10万人以上の温かい家庭の記録が子供たちから出されているというのは大きな財産だと思うんですけども、私としてはちょっといろいろな業務を先生たちがかなり負担にもなっているの、例えば2、4、6年にするとか、1、3、5年でやるとか、何かやり方がないかなと考えたりはしています。

○2月25日（日）町制80周年記念・図書館開館10周年記念について

それからこの日曜日、2月25日ですけれども、町制80周年記念・図書館開館10周年記念で、長谷川善史絵本ライブというのがギャラリーでありました。200名の定員で募集していたんですが、250名、もう割れんばかりの大盛況で。私は実は中身を聞けなかったんですが、とてもよかったということ。特に大人の方の評判がいいというか、そういったようなことであったそうです。長谷川さんのちょうど誕生日の日に来ていただいたということで、よかったなと思っています。図書館の開館10周年と町制80周年と冠がかかったので、ある程度予算はとることができたので、そういう意味では図書館も一つ大きな事業を成し遂げました。長谷川善史さんにはどうしても来てほしくて、直接館長から電話して口説き落としたというようなことのようにありました。

○2月26日（月）総務文教委員会について

それから昨日ですけれども、総務文教委員会が開かれました。来年度の主な重点施策について教育委員会関係を部長から説明をしていただきました。そのほか幾つかの議案がありましたけれども、一応総務文教委員会の中で本会議にこれを出していくという形になりました。特に報告事項は、交通事故が多くて、割と軽微な交通事故ですが、消防のほうの交通事故も多くて、訓練中であったり行く途中であったりといったような。やっぱり道が狭かったりしますよね。そういうところとまだなれていない若い隊員の方が練習をする訓練で、回るときに背中が天井についたとか。高いからふだんの感覚と違うので。そういったようなことが少しあって、議員の方からも随分厳しくお叱りをいただきました。私のほうからは議会の議員へ5点ほどお礼と報告をしました。一つ目は、成人式と府中中学校の70周年記念式典への出席のお礼。二つ目は、児童・生徒もさまざまないろいろなところで活躍してくれている様子。3つ目は、ことばの輝き作品コンテストのこと。4つ目は、県の児童・生徒の体力運動能力調査において町内の小学校児童が43名、中学校の生徒が21名が表彰されたといったようなこと。最後に、府中中央小学校の山根先生の文部科学大臣表彰についても報告しておきました。それからあと卒業式と入学式についてまたぜひ来てくださいという案内をし、そして最後に3月25日府中セミナーを青山学院大学の原監督に来てもらうので、ぜひ来てくださいといったような案内をしておきました。

教育長報告については以上です。何か質問ありますでしょうか。

坂田委員 「ともに展」に参加させてもらったことを言っているんですか。

教 育 長 お願いします。

坂田委員 2月14日の水曜日、府中中学校、府中緑ヶ丘中学校両校の特別支援学級の生徒による作品展の開会がありました。開会は教育長が話をされたのですけれども、私のほうは数人の生徒へ作品についての話を聞いたんです。その話で一生懸命一人一人が根気強く丁寧に作品をつくり上げていることがわかりました。そういうふうに取り組んだことによって、生徒たちが自信を持ったように思います。これから自分

たちが生活していくのに役立つように思いました。

それから2月5日、月曜日、府中緑ヶ丘中学校の道徳参観日に田村さんと一緒に行ったんですけども、その中で校長先生から昨年12月に実施した学校評価アンケートの説明を受けました。その中で府中緑ヶ丘中学校の保護者の方からの信頼度が高くなっているのがよくわかりました。アンケート項目の中に、我が子を安心して学校に行かせることができるが89.8%、我が子を府中緑ヶ丘中学校に行かせてよかったと思うが90.9%、府中緑ヶ丘中学校には信頼できる先生がいるが89%と非常に高くなっているの、学校体制の中で丁寧に取り組んできた成果が出てきているんじゃないかなと思います。これからも保護者、地域の信頼を得るために努力してってほしいと思います。以上です。

教 育 長 ありがとうございます。ほか何かありますでしょうか。

田村委員 1月26日の金曜日に、小濱さんと府中中央小学校の親プロ講座に行かせていただきました。そのとき一つ思ったのが、授業が終わってその後に親プロ講座をするので、何年生はどこどこ教室に入ってくださいという放送がちょっと長目にあったんです。そのときに2年生のクラスで授業が終わって後ろの保護者に向けて歌をプレゼントしていたんです。それがちょっと台なしになったような、廊下ではもう保護者の方が同窓会状態で、ほかの関係ない保護者の方が同窓会状態だって、その放送も私ちょっとと思ったんですけど、恐らく事前にPTAから、例えば4年生は1年何組の教室で親プロ講座ありますよというような文書もきつと出していらっしやると思うんです。だからあえてすごく長い何年生はどこに行ってくださいという放送が長くて、本当に2年生が一生懸命歌っている歌が、私も一生懸命聞いているんだけど、すごい保護者の声と放送の声にかき消されたような感じで、一生懸命練習しただろうにすごくかわいそうだな、残念だなというのを思いました。だからもし事前に部屋案内とかをしているのであれば、わざわざそういう放送をしなくてもいいんじゃないかなというのを親プロ講座のときに感じました。

1月27日に府中南小学校の参観日に行かせてもらったんだけど、やっぱりこれもすごい保護者の方の廊下でのおしゃべりが大変気になりました。だから、マナーは呼びかけていけないといけなけれども、その中には冬だから知らないけど、前後のドアを締め切っているクラスもあったので、なかなか保護者の方がガラッと開けて入る勇気がないので、ちょっと寒いかもしれないけど参観日ではやっぱり前と後ろのドアはオープンに開けておく方がいいのかなと感じました。

その府中南小学校の参観日のあとに、府中南公民館でマチマホさんのコンサートを、私の生き方マリンバとともにというコンサートがあったんですけども、驚いたのは地域の方がすごい来られていて、保護者よりも地域の方がすごく多い状態で、これはすごいいいなと思いました。トークも交えた演奏もあったんだけど、自分自身が楽しいからチャレンジ精神を持ってワクワク、ドキドキ、キラキラで人生を送っているということを言われましたので、私もちょっと見習おうと思いました。

それと、先ほどおっしゃった坂田先生が2月5日の府中緑ヶ丘中学校の道徳も参加させていただいたんですけども、すごい展開が難しいなと思ったのは、全部同じ道徳のエピソードだったんですけども、エピソードは認知症のおばあさんへの対応を孫がちょっと冷たい対応をするのをひどいと思うか仕方ないと思うかということだったんだけど、クラスによってはひどいと思うか仕方ないを前へ出て貼りなさいというクラスと、手を挙げなさいというクラスがあって、前へ出て貼りなさいのほうはやっぱり人目を気にするのか、ひどいのほうにいっぱい印がつくんだけど、手を挙げるクラスはそういう冷たい対応をしても仕方ないというのがパッと挙がったり、だから各クラスによってそういうふうな持っていく方によってもかなり違ってくるのかなというのを感じました。

本日午前中は、府中中学校の訪問をさせていただいて、すごくきれいに保っていらっしやるのがうれしくて、棚もかばんとか書類、ファイルを立てて管理を徹底してされているのと、あとは全面がすっきりして掲示物がない、そういうのも徹底さ

れているのもすごいなと思いました。図書室の特別支援学級の子供たちが書いたんだよというトラも、貼り絵なんだけど、紙をちぎってちぎり絵のトラが本当にすばらしくて、心が洗われました。以上です。

教 育 長

トラの絵をぜひ見にいつてくださったらと思います。図書室にすごいのがあって、その後ろに夢とモップで書いているのと、その前にトラがあるので、これは圧巻ですのでぜひ。何かあったときに見ていただければと思います。

さっき、府中緑ヶ丘中学校のアンケートで9割の保護者が肯定的に回答しているというようにあって、これを見たとき本当にすごいなと思ったのですが、逆に言うと9割ということは60人の保護者が学校にそこまでは思っていないということになります。60人は結構大きいですね。1クラス以上いるわけですから、9割というのは合格点なんだけれども、やっぱりそこに甘んじることなくその60人の人たちはどんなふうに思っているのか。どういう思いでできているのかというのはいつも意識しとかなければいけないと思います。ここで校長先生を面談するときによくそういう話をします。人数に直すと結構いるんですよ。学校が大きいから。といったようなことを思いました。でも本当によくこれだけの結果を出すというのは、やっぱり大変なことだと思います。ありがとうございます。

それでは、次に参りたいと思います。日程第4、報告第20号「代理行為の承認について（付議事件に関する意見聴取について）」を議題といたします。説明をお願いします。

教育部長

それでは、資料でいきますと8ページ以降になります。

付議事件に関する意見聴取について、教育長に対する事務委任規則第3条第1項の規定により代理いたしましたので、同条第2項の規定により報告し承認を求めたいと思います。

3月議会の予算の関係を中心に説明をしていきたいと思います。総務課長から説明します。

総務課長

失礼します。今回付議事件が3件ございます。

まず1点目でございます。平成30年度一般会計予算でございます。平成30年度の一般会計予算は、向洋駅周辺土地地区画整理事業の物件移転等補償費の大幅減や保育所施設耐震化事業（府中ひかり保育園）及び防災行政無線デジタル化整備事業が終了したことから前年度比13億5,400万円減、率にしまして7.4%減の歳入歳出総額168億8,500万円になりました。

続きまして、教育費の歳出予算について説明いたします。

平成30年度の教育費歳出予算は、小学校施設改修等事業（空調設計業務委託料）や中学校施設改修業務（緑ヶ丘中学校空調設置工事費）や中学校施設耐震化事業（引越手数料・備品購入費）が廃事業となりましたが、一方で、新たに府中南小学校旧体育館解体事業や放課後児童クラブ（留守家庭児童会）整備事業を新規事業として計上したことや、小学校及び中学校の学校ICT環境整備事業で、学校内のパソコン等を平成29年度に更新し、使用料が平年度化され、大幅に増額されたことが影響し、前年度比8,500万円増、率にしまして6.2%増の14億6,655万円になりました。

続いて、教育費の予算要求内容については、これまでの教育委員会協議会資料で変更となった箇所、いわゆる町長査定の結果を中心に説明させていただきます。資料28ページをごらんください。「小学校給食事業」の枠外要求ですが、町長査定の結果、来年度の予算計上は見送られました。しかしながら、「中学校給食事業」の枠外要求は、リースによる給食棟内の空調設備設置が認められました。7カ月リースで96万3,000円です。このことにより、府中緑ヶ丘中学校の給食棟内に、夏休み期間に空調工事を行い、9月の稼働開始を目指します。

なお、小学校分についてですが、給食棟内への空調設置の必要性は、町長にも理解していただきました。そのため、町長から、来年度の事務事業計画の見直しとし

て計上し、予算フレームを策定する段階で、実施できるように要求するように指示がございました。このことから、平成31年度には、全ての小学校の給食棟内に空調設備が整うものと私見ながら感じております。

続きまして、37ページをごらんください。「社会教育一般事務事業」の枠外要求ですが、こちらも町長査定の結果、「スポーツ・文化活動参加助成金」として認められました。51万5,000円でございます。トータルで147万8,000円の枠外要求が認められました。教育委員の皆様には意見聴取に臨んでいただき、ありがとうございます。意見聴取で述べていただいた案件につきましては、ほぼ認めていただける結果となりました。

それ以外の案件ですが、戻りまして、36ページの社会体育施設改修等事業で、新たに、府中町大須三丁目にある軽スポーツ広場の拡幅（盛土補強、フェンス等整備）が計上されました。

また、嘱託職員の報酬や臨時職員の賃金などの改定や嘱託職員への通勤手当の支給を新たに加えていることから、これらの経費が計上された事業は若干の増額となっております。

付議事項の1については以上でございます。

教 育 長

給食棟のエアコンなのですが、府中中学校ができといることなので、まずは中学校から先にやらせてくれと。やっぱり一気にやるには余りにも予算的には厳しいといことなのですが、でもさっき説明があったように、町長から30年度の予算要求をするときにきちんとそこところは考えていこうといったようなあれをもらっていますので。おかげかなと思っています。ありがとうございます。

放課後児童クラブの留守家庭児童会の新規事業で、36ページのところにあるむつみ福祉園の跡地へ府中南小学校の児童クラブの専用施設を整備していくということでございます。

総務課長

続きまして、付議事件の2番目でございます。「府中町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正」について説明させていただきます。資料は、8ページから11ページとなりますが、11ページをごらんください。

1、改正の趣旨ですが、特別職の職員で非常勤のものうち、嘱託職員の処遇改善並びに人材確保の観点から、通勤に要する費用を費用弁償として支給するために条例整備を行うものでございます。

2に概要を示しております。嘱託職員に、一般職職員と同額の通勤に要する費用を支給するというところでございます。なお、支給対象となる職員数は町全体で56人、通勤費用の予算額は全体で225万円を見込んでいたとのことです。

3の施行期日等につきましては、平成30年4月1日としております。

次に、付議事件の3つ目でございますが、「府中町職員の退職手当に関する条例等の一部改正」についてでございます。資料は12ページから21ページとなりますが、21ページをごらんください。

1、改正の趣旨でございますが、国家公務員の退職手当の支給水準の引き下げを内容とした、国家公務員退職手当法の改正及び、雇用保険の失業給付の拡充等を内容としました、雇用保険法等の一部改正の内容に準じ、退職手当条例の改正を行うものでございます。なお、国家公務員の退職手当の支給水準の引き下げについては、おおむね5年ごとに行われる人事院の退職給付の官民比較調査において、平均78万1,000円ほど公務が民間を上回ったため、引き下げが行われるものでございます。

続いて、2の改正事項の概要です。

(1)は、退職手当の算定方法のうち、官民の支給水準の均衡を図るため設けられている「②調整率」を国に準じて、現行の100分の87から100分の83.7への引き下げを行うものです。

(2)は、失業者の退職手当に関する規定について、従前どおり雇用保険法に準じたものとするため、改正後の同法の規定により拡充された給付金等に相当する手

当を規定したものでございます。

ここで改めて、退職手当条例の「失業者の退職手当制度」について簡単に説明いたします。

公務員は、その身分保障により、民間の労働者のような景気変動による失業は予測されにくいことから、雇用保険法の適用除外となっていますが、雇用保険法は、本来社会保険制度として広く適用されるものであり、公務員であっても退職後に失業している場合は、同法の失業給付程度のものは保障する必要があるとの趣旨から、退職手当が、雇用保険法の失業給付に満たない場合は、その差額を失業者の退職手当として支給するという制度でございます。

このたびの条例改正は、雇用保険法等の一部改正で拡充された失業給付に準じて、条例整備を行うものでございます。

3の施行期日等については、近隣自治体の動向を踏まえまして、平成30年4月1日といたしております。

説明は以上でございます。

教 育 長 以上で説明3点終わりましたけれども、何かご質問ありますか。一括で。ないようでございます。よって、日程第4、報告第20号については、原案のとおり承認いたしたいと思いますが、ご異議ございませんか。

(なし)

教 育 長 ご異議ないようでございますので、報告第20号についてはそのように決めます。では次に参ります。日程第5、第16号議案「学校医等の委嘱について」を議題といたします。説明をお願いします。

教育部長 資料でいきますと22、23ページになります。学校医等の委嘱について、教育委員会の審議に付したいと思います。説明は学校教育課長からお願いします。

学校教育課長 学校教育課長です。来年度の学校医、学校歯科医、学校薬剤師の委嘱についてご説明いたします。

23ページに名簿がございます。こちらをごらんください。

平成29年度がその次のページの24ページに載っているんですが、そこの変更箇所でございますが、府中小学校の内科医が3名で、前野医師、難波医師、溝口医師から、前野医師と難波医師は変わらず、辻本医師に変更しています。

それから、府中南小学校は内科医に、辻本医師から梶梅医師に変更になっております。

このことに伴って、学校医主任に小坂医師でしたが、梶梅医師をお願いをします。

そして、保健管理員に辻本医師から小坂医師に変更ということになります。

府中中央小学校は変わりません。

それから、府中東小学校ですが、内科医が平成29年度は河瀬医師1名でしたが、溝口医師が加わったことによって、学校医主任を溝口医師に変更。保健管理員は引き続き河瀬医師ということでお願いしたいと思っています。

それから続いて、府中北小学校、内科医が鈴川医師、それから溝口医師が今年度だったんですけど、その溝口医師にかわって清水医師に変更ということになります。それに伴って保健管理員も清水医師に変更です。

ですから、全く新しい方は北小の清水医師ということになるのですが、学校間で移動していただいたりとか、この辺は全て府中町医師会の会長である益田先生にお願いをして、このように各学校への割り振りの案をつくっていただいたところです。

中学校は、どの中学校とも変更はありません。今申ししましたところが変更点です。

以上です。お願いします。

教 育 長 何か質問ありますか。

(なし)

教 育 長 ないようでございますので、日程第５、第１６号議案については、原案のとおり可決いたしたいと思いますが、ご異議ございませんか。

(なし)

教 育 長 ご異議ないようでございますので、第 16 号議案についてはそのように決めます。

 それでは次に参ります。日程第 3、報告第 19 号「専決処分の報告について（教育委員会の任免に係る職員のうち係長以下の職員の任免その他の人事に関する事について）」を議題といたします。本件は、人事に関する案件であるため、審議は非公開が適当と思われます。ついては報告第 19 号の議事内容について、非公開とすることに賛成の委員は、挙手をお願いします。

(举手)

教 育 長 出席委員の３分の２以上と認め、報告第１９号については非公開とします。それ
では説明をお願いします。

教育部長 (説 明)

教 育 長 何かご質問等ございませんか。

(なし)

教 育 長 ないようでございます。よって日程第3、報告第19号については、原案のとおり承認いたしたいと思いますが、ご異議ございませんか。

(異議なし)

教 育 長 ご異議ないようでございますので、報告第19号については、そのように決めます。以上で本日の議事日程をすべて終了いたしましたので、これをもって本日の会議を閉会いたします。

(閉議 午後 2 時 1 0 分)